

審議会会議録

会議名称	平成30年度第2回大滝区地域協議会		
議 題	報告第1号 大滝森林せせらぎ館の廃止について 議案第1号 平成29年度大滝区振興基金対象事業報告について 議案第2号 平成31年度大滝区振興基金対象事業計画について		
開催日時	平成30年11月 8日（木） 午後3時30分～午後4時30分		
場 所	伊達市大滝総合支所 2階大会議室		
出席者	出席者7名		
	所管部課名	大滝総合支所 地域振興課 地域住民係	
公開 非公開 の 別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開	傍聴者の人数	0人
	<input type="checkbox"/> 非公開	非公開の理由	
【会議の概要】			
1. 開 会			
地域自治区の設置に関する協議書（以下「協議書」）第9条第4項の規定により、会議成立の旨、事務局から報告。			
2. 市長あいさつ			
本日の報告にもなっていますが、大滝森林せせらぎ館の廃止についてであります。現在は隣の道の駅も休業しており、できれば道の駅を早く再開したいと思っています。しかし、残念ながら、民間の事業がやっている道の駅であるので、廃止してやめると言わなければ、次に何もできない状況である。せせらぎ館も道の駅に併設しているので、これを解体して移築して、できれば違う場所に移設できればと考えている。それを行う民間の事業者がいて、地元調整して頂いて納得できるのであれば、市としてもやっていきたい。早く道の駅を再開できるようにしたいと思っていますので、よろしく願います。			
3. 会長あいさつ			
9月には台風や地震、そして停電もあり、電話なども使えず、不自由な生活を送ったところであります。本日の議題の大滝森林せせらぎ館の廃止される予定になっていますが、我々の時代にやってきたものが、ひとつづつ消えていく中、寂しい思いもしないわけでもないが、これも時代の趨勢かなと思っていますので、皆様ご協力をいただいで進めて参りたいと思いますので、よろしく願います。			
4. 署名人の選任			
審議に先立ち、会議録署名人に中川委員、川田委員を指名			

5. 議題

報告第1号 大滝森林せせらぎ館の廃止について
事務局より説明（別紙のとおり）

○質疑応答

会 長：質問はありませんか。

委 員：パブリックコメントを実施中とのことであるが、廃止に関してよりも活用方法について行っているのか。

事務局：廃止についての意見を募集している。

委 員：ログは100年位使えることになっているが、廃止後の再利用法については、

事務局：廃止後は、建物を民間に売却して更地にする計画であり、再利用か売買することを見込んでいます。

市 長：建物の中には柱が多数ある。空間が広いところがほとんどない。合併後、利用法について業者に意見を聞いて考えたのだが、柱があるので、小さく区切らなければならない。また、市で持っている土地はログハウスの建物の回りしかない。その回りの土地は民間の土地であり、何かやりたくても単体ではできない。そうなれば、新しい道の駅を造ったほうが早いのではないかと考えるので、早く撤去しなければ、道の駅のほうも動いてくれないので、促進策として解体したいと考えている。

委 員：合併後、道の駅は2つあるが、1つでもいいのでは。新たに作ってもすぐ閉館とかにならないのか。

市 長：道の駅で市がやっているのは、インフォメーションの部分だけである。そのほかの部分については、民間でやってもらっている。10km以上離れていけば2カ所やっても構わない。長期間、道の駅が閉鎖になっているのが問題になっている。どこのまちも道の駅の売り上げは伸びているので、地元の産業振興上有益と考える。

委 員：移設の際は、国交省などに手続きが必要になるのではないか。

市 長：解体して新たな場所に構築できると聞いている。あくまでも廃止について考えていて、手続等は、次のステップとして考えている。

委 員：道の駅は人が入っているなので、早く整備をして再開して欲しい。

議案第1号 平成29年度大滝区振興基金対象事業報告について
事務局より説明（別紙のとおり）

○質疑応答

会 長：質問はありませんか。

委 員：基金を使って快適な生活を送るためにやっているが、本当にみんなが利用できているのかなと思うことがある。本当に基金が活きているのか、市としてはどう思うか。

市 長：マナー化した部分もあるので、1回みなさんに聞いてみたいと思う。利用者に聞いてみるとか掘り起こしをしてみるとかなど。大滝ではこういうサービスを分かってもらうことが大事かなと考えている。

議案第2号 平成31年度大滝区振興基金対象事業計画について
事務局より説明（別紙のとおり）

○質疑応答

会 長：質問はありませんか。

委 員：いきいきディサービスについて、介護保険に該当しないかたが利用者となっているが、個人負担で介護保険との料金で乖離が生じている。個人負担の金額514円はいつからなっているのか。

事務局：個人負担は1割となっており、事業開始時からである。

委 員：事業者の運営は厳しいようであるが、介護認定を受けないかたの利用回数を増やすことはできないか。

市 長：事業者と精査させていただきたい。

委 員：大滝のまちづくりの場として参加しているが、移住政策にどのように取り組んでいけるのか。地域住民などの民間の力も一緒に取り組んでいける組織とか場をお願いしたい。

市 長：難しい問題であるが、初めて移住政策に取り組んだのが伊達市であるが、ある程度の人がきた。市の政策でやってしまったら、職の確保や住宅の確保など必要となってお金もかかってくることがあるので、自由にやってもらったほうが良い。市ができるのは、Wifiなどの環境整備や不動産情報などを中心にやったほうが良いと考えている。

7. その他

事務局：特にありません。

会 長：ないようですので、以上で本日の協議会を終了したいと思います。
本日は活発なご意見をいただきありがとうございました。

○閉 会

平成30年度

第2回 大滝区地域協議会

平成30年11月 8日(木) 午後3時30分
大滝総合支所2階 大会議室

1. 市長あいさつ

2. 議 題

報告第1号 大滝森林せせらぎ館の廃止について

議案第1号 平成29年度大滝区振興基金対象事業報告について

議案第2号 平成31年度大滝区振興基金対象事業計画について

3. その他

大滝区地域協議会委員名簿（平成30～31年度）

1. 地域協議会1号委員（公共的団体の役職者）

農業関係	松浦勝美	（とうや湖農業協同組合理事）
林業関係	安食恵	（胆振西部森林組合理事）
商工関係	元谷隆	（壮瞥町商工会副会長）
自治会関係	宇佐美雅昭	（大滝区自治会連合会会長）

2. 地域協議会2号委員（学識経験者）

福祉医療分野	中川学	（福祉施設職員）
教育分野	宇井尚	（大滝小学校PTA会長）
保健分野	塚田明美	（伊達市食生活改善協議会）
行政分野	今井良	（元地方公務員）

3. 地域協議会3号委員（公募枠）

石川嘉一	（会社員）
大沼健	（団体職員）
川田玲子	（主婦）
岩花幸子	（主婦）

大滝森林せせらぎ館の廃止について

大滝森林せせらぎ館は、大滝区の恵まれた自然環境と地域資源を活用した特産品の消費拡大を図るための拠点施設として平成元年に開設しました。

平成18年度からは指定管理者制度を導入して管理運営を行いましたが、平成21年3月に管理者から運営が厳しく継続が困難とのことで辞退の申し出があり、同年4月より休館をしています。

その後、新たな事業者の進出を期待していましたが、残念ながら実らず、また、隣接する道の駅については施設の老朽化による多額費用が発生するなどの理由から、平成29年10月より休業をしております。

現在、道の駅再開に向けては、現在の建物を解体後に新たな施設を建設する計画ですが、大滝森林せせらぎ館も築30年を経過したログ造りで老朽化が著しく、現状の施設を利用した再開は難しく廃止を検討するものです。

1. 大滝森林せせらぎ館概要

所在地 伊達市大滝区三階滝町637番地10

構造 木造平屋建て、一部鉄筋コンクリート造

規模 668.03m²

・クラフト棟（木造）	188.64m ²
・展示棟（木造）	258.75m ²
・研修センター棟（木造）	188.64m ²
・渡り廊下（鉄骨、鉄筋コンクリート）	32.00m ²

2. その他

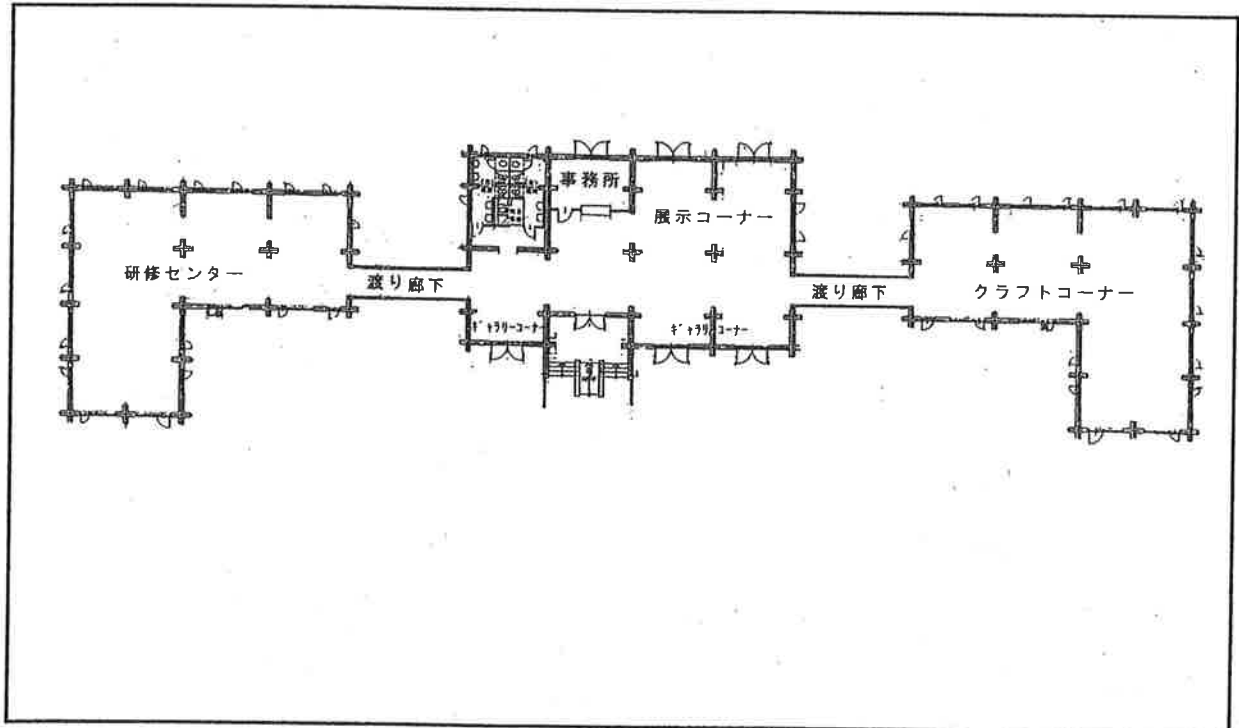
【資料】大滝森林せせらぎ館 立面図・平面図 ※別紙のとおり

■ 大滝森林せせらぎ館

(1) 立面図



(2) 平面図



平成29年度 大滝区振興基金対象事業実績書

担当課 地域振興課

(単位:円)

種別	事業名	伊達市大滝区幼児療育通園交通費補助金	実施期間	29・4・1～30・3・31	
A	事業内容		目的・効果等		
	自宅から胆振西部児童デイサービスセンターまでの往復バス料金を補助する。		心身に発達遅れや障害のある幼児の早期療育推進及び市内在住児童との交流を図る。		
	事業費		決算の財源内訳		備考
	予算額	決算額	特定財源	一般財源	振興基金
	(79,000) 142,000	99,820			99,820
平成29年度 通園者:3名 通園日数:延53回 補助金額:99,820円					
種別	事業名	高齢者入浴サービス事業		実施期間	29・4・1～30・3・31
A	事業内容		目的・効果等		
	温泉施設までの送迎、入浴中の見守り等を行い、在宅高齢者の閉じこもりを防止する。		閉じこもりがちな在宅高齢者の生きがいを助長し孤立感の解消やふれあい交流の促進を図ることで日常生活の維持向上を図る。		
	事業費		決算の財源内訳		備考
	予算額	決算額	特定財源	一般財源	振興基金
	(441,000) 504,000	538,692			538,692
平成29年度 登録者:9名 延利用人員:308名 単価契約:1,749円 308名 × @1,749円 = 538,692円					

(記載上の留意事項)

1. 種別欄は、次の区分に従って記入して下さい。
A(福祉)、B(保険・医療)、C(労働)、D(生涯学習)、E(スポーツ・リクリエーション)、F(生きがい)、G(生活環境)、H(社会参加)、I(地域活性化)、J(人材育成)、K(その他)
 2. 継続事業については、全体事業を備考欄に記入すること。
- ※ 予算額欄の()内は、前年度の予算額

平成29年度 大滝区振興基金対象事業実績書

担当課 地域振興課

(単位:円)

種別	事業名	高齢者等外出支援サービス事業	実施期間	29・4・1～30・3・31	
A	事業内容		目的・効果等		
	病気治療のための通院や入退院、福祉施設への入退所等、公的行事への参加及び各種手続きの移送を行う。		閉じこもりを防止し、いつまでも元気で生き生きとした日常生活の維持向上を図る。		
	事業費		決算の財源内訳		備考
	予算額	決算額	特定財源	一般財源	振興基金
	(396,000) 297,000	191,168			191,168
平成29年度 登録者:55名 延利用人員:464名 単価契約:412円 464名 × @412円 = 191,168円					
種別	事業名	高齢者生活援助事業	実施期間	29・4・1～30・3・31	
A	事業内容		目的・効果等		
	庭、家周り等の手入れ、屋根の雪下ろし、家周りの除排雪を行う。		心身機能の活性化を図り、いつまでも元気で生き生きとした日常生活の維持向上を図る。		
	事業費		決算の財源内訳		備考
	予算額	決算額	特定財源	一般財源	振興基金
	(370,000) 370,000	188,246			188,246
平成29年度 登録者:23名 延利用人員:61名 単価契約:3,086円 61名 × @3,086円 = 188,246円					

(記載上の留意事項)

1. 種別欄は、次の区分に従って記入して下さい。

A(福祉)、B(保険・医療)、C(労働)、D(生涯学習)、E(スポーツ・リクリエーション)、F(生きがい)、G(生活環境)、H(社会参加)、I(地域活性化)、J(人材育成)、K(その他)

2. 継続事業については、全体事業を備考欄に記入すること。

※ 予算額欄の()内は、前年度の予算額

平成29年度 大滝区振興基金対象事業実績書

担当課 地域振興課

(単位:円)

種別	事業名	生き生きデイサービス事業	実施期間	29・4・1～30・3・31	
A	事業内容		目的・効果等		
	施設に通所し、食事や入浴の他、レクリエーションを通し充実した一日を過ごす。		要介護及び要支援の状態になる前の高齢者等に対し、デイサービスを提供することで、心身機能の活性化を図り、閉じこもりを防ぎ、生きがいつくりの援助をすることで要介護状態の予防を図る。		
	事業費		決算の財源内訳		備考
	予算額	決算額	特定財源	一般財源	振興基金
	(1,237,000) 928,000	947,010	94,576		852,434
				平成29年度 登録者:5名 延利用人員:184名 委託料合計=@5,143円*184名=946,312円 口座振替手数料:698円 個人負担分:△94,576円 946,312円+698円-94,576円=852,434円	
種別	事業名	大滝区敬老会開催経費	実施期間	29・4・1～30・3・31	
A	事業内容		目的・効果等		
	大滝区発展のために、貢献された老人に敬意を表し、お祝いをする。		いっそう健康で、長生きをしてもらうために老人福祉の一環として開催		
	事業費		決算の財源内訳		備考
	予算額	決算額	特定財源	一般財源	振興基金
	(397,000) 364,000	225,911			225,911
				平成29年7月19日(水)開催 参加人数:59名 経費内訳 アトラクション謝礼:18,551円 会食代:207,360円	

(記載上の留意事項)

1. 種別欄は、次の区分に従って記入して下さい。
A(福祉)、B(保険・医療)、C(労働)、D(生涯学習)、E(スポーツ・レクリエーション)、F(生きがい)、G(生活環境)、H(社会参加)、I(地域活性化)、J(人材育成)、K(その他)
 2. 継続事業については、全体事業を備考欄に記入すること。
- ※ 予算額欄の()内は、前年度の予算額

平成29年度 大滝区振興基金対象事業実績書

担当課 地域振興課

(単位:円)

種別	事業名	高年齢者福祉バス委託料	実施期間	29・4・1～30・3・31	
A	事業内容		目的・効果等		
	道南バスの路線で伊達から倶知安までの区間無料		大滝区に居住する高齢者に対する福祉施策の一環として、積極的な社会参加を促進する。		
	事業費		決算の財源内訳		備考
	予算額	決算額	特定財源	一般財源	振興基金
	(756,000) 756,000	756,000			756,000
委託先: 道南バス(株) 延利用人数: 4,715人 利用区間: 伊達市～倶知安町					
種別	事業名				実施期間
	事業内容		目的・効果等		
	事業費		決算の財源内訳		備考
	予算額	決算額	特定財源	一般財源	振興基金

(記載上の留意事項)

1. 種別欄は、次の区分に従って記入して下さい。
 A(福祉)、B(保険・医療)、C(労働)、D(生涯学習)、E(スポーツ・レクリエーション)、F(生きがい)、G(生活環境)、H(社会参加)、I(地域活性化)、J(人材育成)、K(その他)
 2. 継続事業については、全体事業を備考欄に記入すること。
- ※ 予算額欄の()内は、前年度の予算額

平成29年度 大滝区振興基金対象事業実績書

担当課 地域振興課

(単位:円)

種別	事業名	児童生徒医療助成費			実施期間	29・4・1～30・3・31	
B	事業内容				目的・効果等		
	児童生徒の医療費をその保護者に助成。				児童生徒の保険適用分自己負担をその保護者に助成し、心身共に健康な児童生徒の育成を図る。		
	事業費		決算の財源内訳			備考	
	予算額	決算額	特定財源	一般財源	振興基金	受給者数:74名 件数:423件	
	(1,200,000) 1,200,000	467,218			467,218		
種別	事業名	妊産婦健診通院交通費補助金			実施期間	29・4・1～30・3・31	
B	事業内容				目的・効果等		
	自宅から伊達市及び倶知安町内の産婦人科までのバス料金を補助する。				妊婦の疾病等に対する予防措置として、適切な指導をするため健康診査に要する通院交通費補助により、母子保健の向上を図る。		
	事業費		決算の財源内訳			備考	
	予算額	決算額	特定財源	一般財源	振興基金	対象者:2名 回数:11回	
	(149,000) 149,000	16,680			16,680		

(記載上の留意事項)

1. 種別欄は、次の区分に従って記入して下さい。

A(福祉)、B(保険・医療)、C(労働)、D(生涯学習)、E(スポーツ・レクリエーション)、F(生きがい)、G(生活環境)、H(社会参加)、I(地域活性化)、J(人材育成)、K(その他)

2. 継続事業については、全体事業を備考欄に記入すること。

※ 予算額欄の()内は、前年度の予算額

平成29年度 大滝区振興基金対象事業実績書

担当課 地域振興課

(単位:円)

種別	事業名	カナダレイクカウチン町親善訪問団交流事業			実施期間	29・4・1～30・3・31	
D	事業内容				目的・効果等		
	レイクカウチン町・伊達市親善訪問団の来市にあたって、訪問団員と市民の交流を通じて、両市町の国際親善に資する。				訪問団員と市民の交流を通じて、カナダ・レイクカウチン町民への敬意を表すとともに、市民の国際理解に対する意識の高揚を図る。		
	事業費		決算の財源内訳			備考	
	予算額	決算額	特定財源	一般財源	振興基金	参加者が少数(3名)だったため、カナダ側で実施することができなくなった。	
	1,365,000	0			0		
種別	事業名	大滝中学校中体連事業運営補助金			実施期間	29・4・1～30・3・31	
D	事業内容				目的・効果等		
	中体連の上位入賞者が出場する全道大会等の派遣に係る経費の一部を補助する。				中体連各種大会への参加を積極的に進め、中学校における各種スポーツの振興と体力向上、青少年の心身の健全な発達に寄与する。		
	事業費		決算の財源内訳			備考	
	予算額	決算額	特定財源	一般財源	振興基金		
	(350,000) 350,000	223,934			223,934		

(記載上の留意事項)

1. 種別欄は、次の区分に従って記入して下さい。

A(福祉)、B(保険・医療)、C(労働)、D(生涯学習)、E(スポーツ・リクリエーション)、F(生きがい)、G(生活環境)、H(社会参加)、I(地域活性化)、J(人材育成)、K(その他)

2. 継続事業については、全体事業を備考欄に記入すること。

※ 予算額欄の()内は、前年度の予算額

議案第2号

平成31年度大滝区振興基金の対象事業計画について

担当課 地域振興課

(単位：千円)

種別	事業名	事業概要	目的・効果等	事業費	事業費の算出根拠	振興基金 充当予定額	備考
A	伊達市大滝区 幼児療育通園 交通費補助金	最寄のバス停か ら胆振西部児 童ディサービ スセンターま での往復のバ ス料金の補助	心身に発達遅れや障害 のある幼児の早期療育推 進のため	288	利用予定者 4名 本町 2,180円×3回×12月=78,480円 本町 2,180円×3回×12月=78,480円 優徳町 1,880円×3回×12月=67,680円 北湯沢 1,760円×3回×12月=63,360円 計 288,000円	288	前年度 210千円 利用予定者の 増 78千円
	大滝区敬老会 開催経費	大滝発展のため に貢献された 高齢者に敬意 を表し、お祝 いをする	一層健康でながいきをし てもらうために老人福祉 の一環として開催(70歳 以上)	305	報償費 30,000円 需用費 10,000円 食糧費 70名×3,500円×1.08=264,600円 (施設利用者除く) 計 304,600円	305	前年度 418千円 参加予定者の 減 113千円
	高齢者福祉バ ス委託料	道南バス路線 で伊達から俱 知安までの区 間無料	大滝区に在住する高齢者 (70才以上)に対する福 祉施策の一環として積極 的な社会参加を促進する	763	委託料 700,000円 消費税 63,000円 計 763,000円	763	前年度 756千円 消費増税 7千円

(記載上の留意事項)

- 種別欄は次の区分に従って記入し、種別毎に用紙を換えること。
A(福祉)、B(保険・医療)、C(労働)、D(生涯学習)、E(スポーツ・レクリエーション)、F(生きがい)、G(生活環境)、
H(社会参加)、I(地域活性化)、J(人材育成)、K(その他)
- 事業費欄は単年度ベースを記入し、継続事業については全体事業を備考欄に記入すること。

種別	事業名	事業概要	目的・効果等	事業費	事業費の算出根拠	振興基金 充当予定額	備考
A	高齢者入浴サービス事業	大滝共同浴場において大滝区の高齢者が生き生きと生活できるよう入浴サービスを提供する	閉じこもりがちな在宅高齢者の生きがいづくりを助長し孤立感の解消やふれあい交流の促進を図ることで日常生活の維持向上を図る	636	利用予定者 10名 年間延利用者数 360名 委託料 @1,749円×10名×3回×6月=314,820円 @1,781円×10名×3回×6月=320,580円 計=635,400円	636	前年度 630千円 消費増税 6千円
	高齢者等外出支援サービス事業	大滝区内での病気治療のための通院や入退院、福祉施設への入退所等、公的行事への参加及び各種手続きの移送を行う	在宅高齢者に対し、閉じこもりの防止と生き生きとした日常生活の維持向上を図る	400	利用予定者 15名 年間延利用回数 960回 委託料 @412円×20名×4回×6月=197,760円 @420円×20名×4回×6月=201,600円 計=399,360円	400	前年度 297千円 消費増税 3千円
	高齢者生活援助事業	庭、家回り等の手入れ、屋根の雪下ろし、家回りの除排雪を行う	在宅高齢者の心身機能の活性化を図り生き生きとした日常生活の維持向上を図る	330	利用予定者 15名 年間延利用回数 90回 委託料 @3,086円×15名×1回=46,290円 @3,143円×15名×6回=282,870円 計=329,160円	330	前年度 378千円 実績による減 95千円

(記載上の留意事項)

- 種別欄は次の区分に従って記入し、種別毎に用紙を換えること。
A (福祉)、B (保険・医療)、C (労働)、D (生涯学習)、E (スポーツ・レクリエーション)、F (生きがい)、G (生活環境)、H (社会参加)、I (地域活性化)、J (人材育成)、K (その他)
- 事業費欄は単年度ベースを記入し、継続事業については全体事業を備考欄に記入すること。

種別	事業名	事業概要	目的・効果等	事業費	事業費の算出根拠	振興基金 充当予定額	備考
A	生き生きデイサービス事業 (生きがい活動支援事業・介護予防通所事業)	施設に通所し、基本事業である生活相談、日常動作訓練、健康状態の確認、送迎給食サービス等を通し充実した1日を過ごす	大滝サービスセンターに通所することで在宅高齢者の交流を図り、生活指導等を行い社会生活の助長を図り、閉じこもり防止と生きがいづくりの援助をすることで要介護、要支援状態の予防に資する (65歳以上)	2,495	利用予定者 8名 年間延利用回数 480回 委託料 @5,143円×8名×5回×6月 =1,234,320円 @5,239円×8名×5回×6月 =1,257,360円 計2,491,680円 個人負担 @514円×8名×5回×6月 =123,360円 @523円×8名×5回×6月 =125,520円 計248,880円 2,491,680円-248,880円=2,242,800円 口座振替手数料 @20円×8名×6ヶ月×1.08=1,037円 @20円×8名×6ヶ月×1.10=1,056円 計2,093円	2,246	前年度 利用予定者5名 年300回 基金充当分 1,391千円 利用予定者の 増 855千円

(記載上の留意事項)

- 種別欄は次の区分に従って記入し、種別毎に用紙を換えること。
 A (福祉)、B (保険・医療)、C (労働)、D (生涯学習)、E (スポーツ・レクリエーション)、F (生きがい)、G (生活環境)、H (社会参加)、I (地域活性化)、J (人材育成)、K (その他)
- 事業費欄は単年度ベースを記入し、継続事業については全体事業を備考欄に記入すること。

種別	事業名	事業概要	目的・効果等	事業費	事業費の算出根拠	振興基金 充当予定額	備考
B	児童生徒医療 助成費	保険適用分の自己 負担分を助成	児童生徒の医療費を その保護者に助成 し、心身共に健康な 児童生徒の育成を図 る	1,200	月平均 100,000 円 @100,000 円×12 月 = 1,200,000 円	1,200	前年度 1,200 千円 (同額)
	妊産婦健診通 院交通費補助 金	妊産婦健診等に係 る通院交通費とし て自宅から伊達及 び倶知安間の道南 バス料金を補助す る	妊婦の疾病等に対す る予防措置として、 適切な指導をするた め健診診査に要する 通院交通費補助によ り母子保健の向上を 図る	93	伊達市内 対象者 5 名 1,860 円×5 名×10 回 = 93,000 円	93	前年度 93 千円 (同額)

(記載上の留意事項)

- 種別欄は次の区分に従って記入し、種別毎に用紙を換えること。
A (福祉)、B (保険・医療)、C (労働)、D (生涯学習)、E (スポーツ・レクリエーション)、F (生きがい)、G (生活環境)、
H (社会参加)、I (地域活性化)、J (人材育成)、K (その他)
- 事業費欄は単年度ベースを記入し、継続事業については全体事業を備考欄に記入すること。

種別	事業名	事業概要	目的・効果等	事業費	事業費の算出根拠	振興基金 充当予定額	備考
D	レイクカウチン町・伊達市親善訪問団交流事業	レイクカウチン町・伊達市親善訪問団の来市にあたって、訪問団員と市民の交流を通じて、両市町の国際親善に資する。	訪問団員と市民の交流を通じて、カナダレイクカウチン町民への経緯を表すとともに、市民の国際理解に対する意識の高揚を図る。	1,359	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎、視察随行旅費 48,000 円 ・対面式、夕食会 122,000 円 ・歓迎レセプション <ul style="list-style-type: none"> 大人 5,400 円×90 人 486,000 円 プレゼント等(町へのお土産含む) 85,000 円 紙皿等 16,000 円 ・訪問団視察研修における食事代 81,000 円 ・各施設見学科、利用料、駐車料金(登別時代村など) 96,000 円 ・バス借上代 425,000 円 	1,359	

(記載上の留意事項)

1. 種別欄は次の区分に従って記入し、種別毎に用紙を換えること。
A (福祉)、B (保険・医療)、C (労働)、D (生涯学習)、E (スポーツ・レクリエーション)、F (生きがい)、G (生活環境)、H (社会参加)、I (地域活性化)、J (人材育成)、K(その他)
2. 事業費欄は単年度ベースを記入し、継続事業については全体事業を備考欄に記入すること。

種別	事業名	事業概要	目的・効果等	事業費	事業費の算出根拠	振興基金 充当予定額	備考
D	大滝中学校中 体連事業運営 補助金	中体連の上位入賞者が出場する全道大会等の派遣に係る経費の一部を補助する。	中体連各種大会への参加を積極的に進め、中学校における各種スポーツの振興と体力向上、青少年の心身の健全な発達に寄与する。	350	大滝中学校中体連大会派遣費 ・西胆振中体連負担金 15,400円 ・大会参加料 79,600円 ・交通費 255,000円 合計 350,000円	350	前年度 350千円 (同額)

(記載上の留意事項)

- 種別欄は次の区分に従って記入し、種別毎に用紙を換えること。
A (福祉)、B (保険・医療)、C (労働)、D (生涯学習)、E (スポーツ・レクリエーション)、F (生きがい)、G (生活環境)、H (社会参加)、I (地域活性化)、J (人材育成)、K(その他)
- 事業費欄は単年度ベースを記入し、継続事業については全体事業を備考欄に記入すること。

大滝区振興基金対象事業一覧

事業名	事業区分	事業内容	事業実施年度	事業費の推移					
				平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 予算額	平成31年度 予算要求額
		基金利息		41,923	39,433	15,264	14,340	69,000	64,000
		寄附金			0	0	0	0	0
大滝区幼児療育通園交通費補助金	A	自宅から胆振西部児童サービスセンターまでの往復バス運賃の補助	H18～	0	0	17,600	99,820	210,000	288,000
高齢者入浴サービス事業	A	温泉施設までの送迎、入浴中の見守り等を行い在宅高齢者の閉じこもりを防止する	H18～	311,322	473,979	487,971	538,692	630,000	636,000
高齢者等外出支援サービス事業	A	病気による入・退院、福祉施設への入退所及び公的行事への参加等に係る移送サービス	H18～	312,296	220,832	168,508	191,168	297,000	400,000
高齢者生活援助事業	A	庭等の手入れ、屋根の雪下ろし、除排雪作業の支援	H18～	231,450	104,924	132,698	188,246	371,000	330,000
生き生きディサービス事業	A	施設に通所し、食事、入浴のほか、レクリエーションを通じ、要介護状態への予防を図る	H18～	472,490	551,239	518,815	852,414	1,391,000	2,246,000
大滝敬老会開催経費	A	老人に敬意を表し、敬老会を開催する。	H18～	225,742	217,772	237,882	225,911	418,000	305,000
高齢者福祉バス委託料	A	70歳以上の高齢者に対し、路線バスの伊達、俱知安間を無料にする	H18～	756,000	756,000	756,000	756,000	756,000	763,000
児童生徒医療費助成	B	中学生以下の自己負担分医療費(保険対象分)を保護者に助成する	H18～	875,252	720,032	658,832	467,218	1,200,000	1,200,000
妊産婦健診通院交通費補助金	B	妊産婦健診等に係る通院交通費として自宅から伊達及び俱知安間のバス運賃の補助	H18～	56,760	45,820	72,660	16,680	93,000	93,000
レイクカウテン中学生派遣事業	D	中学1・2年生をカナダレイクカウテン町に派遣する	H18～	8,015,238	0	5,940,159	0	5,295,000	0
レイクカウテン町親善訪問団交流事業	D	訪問団員と市民の交流を通じて、両市町の国際親善に資する	H23～	0	800,636	0	0	0	1,407,000
大滝中学校中体連事業運営補助金	D	中体連に上位入賞者が出場する全道大会の派遣に係る経費の一部を補助する。	H25～	252,200	271,260	279,200	223,934	350,000	350,000
大滝国際フレンドシップクラブ創立20周年記念事業補助金	D	初代及び2代目AETをレイクカウテン町・伊達市親善訪問団交流事業に合わせ招聘する事業に対し補助する。	H27		100,000				
合 計				11,508,750	4,262,494	9,270,325	3,560,083	11,011,000	8,018,000
基金残高		当初残高→	299,884,620	156,688,258	152,465,197	143,210,136	139,664,393	128,722,393	120,768,393

事業区分

A	福祉		2,309,300	2,324,746	2,319,474	2,852,251	4,073,000	4,968,000
B	保険・医療		932,012	765,852	731,492	483,898	1,293,000	1,293,000
C	労働		0	0	0	0	0	0
D	生涯学習		8,267,438	1,171,896	6,219,359	223,934	5,645,000	1,757,000
E	スポーツ・レクリエーション		0	0	0	0	0	0
F	生きがい		0	0	0	0	0	0
G	生活環境		0	0	0	0	0	0
H	社会参加		0	0	0	0	0	0
I	地域活性化		0	0	0	0	0	0
J	人材育成		0	0	0	0	0	0
K	その他		0	0	0	0	0	0
	合 計		11,508,750	4,262,494	9,270,325	3,560,083	11,011,000	8,018,000